10 選　挙　公　報

(1)

平成22年7月11日執行

参議院福島県選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

みんなの党

菅本　かずまさ

四十二歳

日本の現状

現・経済産業副大臣

民主党公認

国民新党・連合福島推薦

まして輝彦（てるひこ）

「チャレンジ60！」―政権継続―

昨年の暑い夏の政権交代から日本は大掃除が始まりました。鳩山内閣から菅内閣へ。菅内閣は、強い経済・財政・社会保障を実現し、政治とお金の関係をクリーンにして、党内結束し本格政権の責任を果たす覚悟です。

私も引き続き経済産業副大臣として日本経済・地域経済活性化と日本エネルギー政策の為に日々全力を傾注しております。皆様のご支援を心からお願い申し上げます。

託そう 明日を！

民主党 The Democratic Party of Japan

「強い経済・財政・社会保障」実現！

ましこ輝彦『3つの安心・5つの政策』

平　和
戦争のない平和で豊かな日本をつくります。

雇用・経済
名目3%、実質2%以上の経済成長を実現し、失業率3%台、GDP650兆円（2020年）、新雇用480万人を達成します。

年金・医療・介護
早急に年金一元化を図り、医療・介護の充実と、子どもから高齢者まで安心できる生活をつくります。

政策1
税金のムダ使いを徹底的に改め、天下りを根絶し、地域主権を実現します。

政策2
CO2削減25%実現へ地球温暖化対策を進め、技術革新、新産業創出、雇用増大を図ります。

政策3
食料自給率アップとエネルギー分野のグリーンイノベーションで新しい社会・生活をつくります。

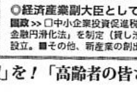
政策4
企業・団体献金を早急に廃止し、議員定数を削減、政治とお金の関係をクリーンにします。

政策5
礼節を重んじ、国際社会で活躍できる人材教育を進めます。

○経済産業副大臣としてのこれまでの取り組みから（政府税制調査会のメンバーとしての取り組みを含め一部を紹介）
国政>> □中小企業投資促進税制の延長（約2,500億円の減税）。□ナフサ等の石油石炭税の減免・還付（約3.6兆円の減税）。□「中小企業金融円滑化法」を制定（貸し渋り問題の解消）。　福島>> ■電源立地地域対策交付金の継続・使途の拡大を実現。■うつくしま未来ファンド設立。■その他、新産業の創出、中小企業・地元商店街への支援、6次産業創出による地域発イノベーションを目指す取り組みなど。

福島県内59市町村の発展へ 危機の時代を乗り切る突破力！

●ましこ輝彦 略歴
昭和22年10月8日 郡山市生まれ 安積高校卒 早稲田大学商学部卒
福島県議会議員を経て衆議院議員3回・参議院議員1回
民主党NC経済産業大臣
経済産業副大臣（鳩山内閣・菅内閣）



福島県選挙区は ましこ輝彦　比例区は民主党

「子供達に夢と希望」を！「高齢者の皆さんに安心」を！「働く方々に所得増」を！「生活しやすい国」づくり

自民党公認

いわき光英（みつひで）

景気回復 雇用確保に全力を尽します！

ふるさと・ふくしまが大好きな、いわき光英です。

昨年の夏、我が党は厳しい審判をいただきました。その反省の上に立って、私たちは再び信頼を取り戻すために、真剣に党の改革に努めております。

私は、政治信条とする「人づくり、地域づくりが国づくり」を基に、ふるさとや日本への誇りと愛着を持てる人材育成に努め、市議・県議・いわき市長の経験を踏まえ、「地方が主役となれる国づくり」を進めます。

政策1　景気回復・雇用確保
●法人税減税による企業の活性化を図ります。
●即効性のある政策として公共事業を活用します。
●トライアル雇用の展開による新卒者の100%雇用、中途採用の拡大、女性や中高年の方々の再雇用を促進いたします。

政策2　社会保障・子育て
●年金・医療・介護など社会保障制度の整備拡充により、高齢者や若い世代の皆様の不安解消に努めます。
●母子の各種検診事業や、子ども医療費の無料化・幼児教育の無償化・保育施設の整備を拡充します。

政策3　人づくり
●知育・徳育・体育・食育に加え、群育（団体生活での教育）・郷育（ふるさと教育）を推進します。
●たくましい心と体を養うため、国を挙げてスポーツに取り組むスポーツ基本法を制定し、スポーツ庁を創設します。

政策4　地域づくり
●市議・県議・市長の経験を活かし、個性と魅力あふれるまちづくりをすすめます。
●ふくしまの基幹産業である農林水産業、伝統工芸をはじめ商工業、サービス・観光産業等、地場産業を強力に支援します。
●海・山・湖・温泉など、ふくしまの豊かな自然や歴史など、地域の特性を活かします。

政策5　国づくり
●内閣官房副長官の経験を基に、国民が安心して暮らせる安全保障の確立、資源・食糧価保など、バランスの取れた外交を進めます。
●国と地方のあり方や役割分担を抜本的に改め、新しい"国のかたち"を創ります。
●責任ある財政の健全化を図ります。
●国会議員定数を三割削減します。

◆プロフィール◆
昭和24年いわき市生まれ
上智大学法学部卒業、サントリー㈱入社。いわき市議（2期）、福島県議（2期）、いわき市長（2期）を経て、平成10年参議院議員当選（現在2期目）。
主な経歴：内閣官房副長官・国土交通大臣政務官・参議院農林水産委員長・自民党副幹事長・自民党政務調査会副会長。
主な役職：「自民党」スポーツ立国調査会副会長・消防議連副幹事長・看護問題対策議連副幹事長・全国保育関係議連世話人
「所属団体」（社）日本トライアスロン連合会会長・県全私立幼稚園PTA連合会会長・県自転車競技連盟会長・県理容業生活衛生同業組合顧問・県美容業生活衛生同業組合顧問

日本共産党公認

いわぶち友

三十三歳

【略歴】1976年生まれ、喜多方市出身。福島市立第三中学校卒、県立福島南高校卒。福島大学行政社会学部卒。県消費生活センター相談員などを経て05年から09年まで民主青年同盟県委員長。現在・党県常任委員、くらし・雇用対策本部長

比例代表は

大企業減税の穴埋めの消費税10%への増税は絶対に許せません！

だれもが人間らしく生きられる社会をつくりたい――そんな思いを持って18歳の時に日本共産党に入党しました。今県内各地を回って聞こえてくるのは、「くらしが大変」「仕事がない」という悲鳴です。

ところが菅内閣からは「国民生活が第一」の言葉はなくなり、大企業減税のために消費税増税を押し出しました。絶対に許せません。

私は、「財界中心」「日米軍事同盟中心」の政治から転換し、アメリカにも財界にもハッキリとものを言い、「国民が主人公」の政治の実現をめざします。

多くの国民のみなさんが「どんな政治になっていったらいいのか」を真剣に考えているいま、その思いに応えて全力でがんばります。

あなたの一票を選挙区は私、いわぶち友、比例代表は「日本共産党」にお寄せ下さい。

みなさんの願いをまっすぐ届けます

① 行き過ぎた大企業減税を改め、消費税増税には反対。中小企業を日本経済の主役と位置づける！
② 派遣法の抜本改正で「雇用は正社員があたりまえ」をはじめ、「ルールある経済社会」の確立を！
③ 医療費は無料化を、まずはこどもとお年寄りから！後期高齢者医療制度は即時廃止を！国の責任で国保税一万円の引き下げを！
④ こどもの医療費無料年齢の拡充を！
⑤ 保育園の充実で待機児童の解消を！
⑥ 原発のプルサーマル実施受け入れの撤回を！
⑦ 日米FTA反対！持続可能な農林漁業へ！価格保障・所得補償の実施と食料品の輸入規制で食料主権を守る！米軍普天間基地は無条件撤去を！憲法9条を守り、アメリカとは対等・平等の友好条約を！

日本共産党とお書き下さい

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。

(2)

平成22年7月11日執行

参議院福島県選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

岡部（おかべ）みつのり

民主党

いのちを、守る。

岡部　みつのり　41歳　医師

民主党 The Democratic Party of Japan

《携帯サイト》

岡部みつのり公式サイト
（いのちを守るドットコム）
http://inochiwomamoru.com/

第22回参議院議員通常選挙

期日前投票 不在者投票　6月25日（金）～7月10日（土）

投票できる場所・時間は、お住まいの市町村の選挙管理委員会へお問い合わせください。

投票日 7月11日（日）

これからの6年をあなたの一票に!!

FUKUSHIMA

福島県選挙管理委員会　福島県明るい選挙推進協議会

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。